

小矢部市新総合計画策定に係る  
市民ワークショップ実施報告書

平成 30 年 1 月  
小矢部市

# 目 次

1. 実施概要	
(1) 目的	1
(2) 開催日時等	1
(3) 参加者の属性	1
(4) ワークショップの進行方法	1
2. テーマ（グランドテーマ：小矢部の未来）	
(1) 第1回（平成29年12月7日）	3
(2) 第2回（平成29年12月14日）、第3回（平成30年1月11日）	3
(3) 第4回（平成30年1月18日）	3
3. 対話の内容等	
(1) 第1回（平成29年12月7日）	
① 日常で「幸せ」と感じる時はどんな時？	4
② 今、小矢部のことで自慢したいことは何？	5
③ 小矢部を変えられるとしたらどんなことをするか？	6
④ これからできるはじめの一步は何？	7
(2) 第2回（平成29年12月14日）、第3回（平成30年1月11日）	
① 小矢部に若い人が来てくれるには、どうしたらいいか？	8
② 小矢部に人を集めるには、どうしたらいいか？	9
③ 若い人が働きやすくなるには、どうしたらいいか？	10
④ 小矢部のこれからの飲食業	11
⑤ 小矢部のキャッチコピー	12
⑥ 結婚しない理由	13
⑦ 福祉施設のあり方	14
⑧ 子供の教育	15
(3) 第4回（平成30年1月18日）	
① 地域交通	16
② 中心市街地の活性化	16
③ 生活環境（農村・森林の保全、地球温暖化防止、生活インフラなど）	16
④ 健康づくり、医療	16
⑤ 産業（農業、工業など）	16
⑥ 安全、安心（防災）	17
⑦ 教育	17
⑧ 市民協働	17

# 1. 実施概要

## (1) 目的

平成 31 年度から 40 年度まで（2019 年度から 2028 年度まで）を計画期間とする新たな総合計画の策定に向け、小矢部市の未来について市民が一緒に考える「市民ワークショップ」を開催し、小矢部市や地域の現状と課題を共有しながら、広く意見を聞くことを目的とする。

## (2) 開催日時等

区分	日 時	場 所	参加者
第 1 回	平成 29 年 12 月 7 日（木）18:30～20:30	市役所 4 階講堂	14 名
第 2 回	平成 29 年 12 月 14 日（木）18:35～20:50	市役所 5 階 502 会議室	13 名
第 3 回	平成 30 年 1 月 11 日（木）18:30～20:30	市役所 4 階講堂	17 名
第 4 回	平成 30 年 1 月 18 日（木）18:30～20:30	市役所 4 階講堂	16 名

## (3) 参加者の属性

市内の企業・団体に所属する者、大学生等の若者等 23 名

[性 別] 男：11 名、女：12 名

[年齢別] 10 歳代：3 名、20 歳代：5 名、30 歳代：6 名、40 歳代：4 名、  
50 歳代：2 名、60 歳代：3 名

## (4) ワークショップの進行方法

ファシリテーター（進行役）のもと、次のようにワークショップを進行した。

### ○第 1 回目 「ワールドカフェ」方式

- ・本物のカフェのようにリラックスした雰囲気の中で、ファシリテーターが提示したテーマについて対話を実施した。
- ・参加者は、自分の意見を否定されず尊重されるというルールのもと、お互いに相手の意見を聞き、つながりを意識しながら自分の意見を伝え合った。
- ・参加者は、1 グループあたり 4 人程度の複数の小グループに分かれて対話を行い、またグループ間をまたいでメンバーの組み合わせを変えることで、お互いに多くの参加者と対話した。

### ワールドカフェとは？

- カフェのような雰囲気
- リラックスしながら
- 相手のこと、意見を認めながら
- ゆったりゆったり対話する手法

### この場での決まり

- 思いついたら遠慮せず本音でしゃべる
- 否定しないでよく聞く
- ラクガキを楽しむ

## ○第2回目以降 「オープンスペーステクノロジー」方式

- ・「オープンスペーステクノロジー」(OST)は、関係者が一堂に会して話し合うホールシステム・アプローチの代表的な手法であり、大まかなテーマに沿って、参加者自らが解決したい問題や議論したい課題を提示、進行の段取りも自主的に決めるなど、個人の主体性を重視することで参加者のコミットメントを最大限に引き出しながら対話を実施した。
- ・メンバー全員で選定したテーマについて、生産的かつ創造的なミーティングやカンファレンスを実施し、集合的意思形成に向けた対話を行った。
- ・第4回目については、各テーマごとに出席者から出されたキーワードを集めてグルーピングを行い、文章としてとりまとめた。

### OST 4つの原理

1. ここにいるすべての人が適任者である。
2. どんな些細な出来事も必然である。
3. いつ始まろうとも、それは適切な開始である。
4. いつ終わるのか、それが終了したときだ。

### OST 主体的移動の法則

結論が出てしまった場合や、  
そのテーマに参加したけどちょっと違った。  
そんなときは！

『他のテーマ(テーブル)に移動しても構わない』

どのように時間を使うかはあなたの責任

## ○その他

- ・キーワードなどを模造紙に書出し、貼り出しながら進める。
- ・また、これらを即興のイラストなどでまとめて示し、参加者への共通理解を図る。

みんなで一緒に考える未来  
これからできるはじめての一步は？  
絵と文字で表現してみよう

### 気づきと分かち合い

- 壁に貼ってみんなのを見てみよう
- 似たようなことを書いている人と話し合ってみよう
- それがあったか！と思う人とも話してみよう
- 自分の一步を大きくできそう？

## 2. テーマ（グランドテーマ：小矢部の未来）

### （1）第1回（平成29年12月7日）

[ファシリテーターが提示したテーマ]

- ① 日常で「幸せ」と感じる時はどんな時？
  - ② 今、小矢部のことで自慢したいことは何？
  - ③ 小矢部を変えられるとしたらどんなことをするか？
  - ④ これからできるはじめの一步は何？
- ※①～③はグループで意見交換、④は個人で考察。

### （2）第2回（平成29年12月14日）、第3回（平成30年1月11日）

[メンバー全員で選定したテーマ]

- ① 小矢部に若い人が来てくれるには、どうしたらいいか？
- ② 小矢部に人を集めるには、どうしたらいいか？
- ③ 若い人が働きやすくなるには、どうしたらいいか？
- ④ 小矢部のこれからの飲食業
- ⑤ 小矢部のキャッチコピー
- ⑥ 結婚しない理由
- ⑦ 福祉施設のあり方
- ⑧ 子供の教育

### （3）第4回（平成30年1月18日）

[ファシリテーターが提示したテーマ]

- ① 地域交通
- ② 中心市街地の活性化
- ③ 生活環境（農村・森林の保全、地球温暖化防止、生活インフラなど）
- ④ 健康づくり、医療
- ⑤ 産業（農業、工業など）
- ⑥ 安全・安心（防災）
- ⑦ 教育
- ⑧ 市民協働

### 3. 対話の内容等

#### (1) 第1回 (平成29年12月7日)

##### ①日常で「幸せ」と感じる時はどんな時？

- 「日常で『幸せ』と感じる時はどんな時？」について、参加者が自由に発言し、意見交換を行った。下表は、参加者から挙げられた意見をキーワード毎に分類したもの。
- 人と交流しているとき、休息しているときや余暇があるとき、子どもと触れ合っているとき、といった意見が多く挙げられた。

キーワード	内 容
買物	・良い買い物ができたとき
飲食	・おいしいものを食べたとき ・お酒を飲んでいるとき
仕事 やりがい	・仕事が順調なとき ・米を育てているとき ・何かをやり遂げたとき
収入	・お金を手にしたとき
安全安心	・心配事がないとき ・「普通」が幸せ
家族	・家族皆とおしゃべりしているとき
人との交流等	・人に囲まれているとき ・皆とおしゃべりしているとき ・気を許せる人と飲むとき ・新しい出会いがあったとき ・ペットや動物を触れているとき ・ありがとうと言われたとき ・褒められたとき ・自分の作ったものを食べてもらって「おいしい！」と言われたとき
休息 余暇	・仕事を終えたとき ・仕事が終わる30分前 ・金曜日の夕方（土日休み） ・早く帰宅できたとき ・自由な時間があるとき ・寝る前 ・昼寝しているとき ・ゆっくり眠れたとき
趣味	・仕事が終わった後に趣味を楽しんでいるとき ・カラオケを歌っているとき ・旅行しているとき
健康	・腰が痛くないとき
子ども	・子どもと遊んでいるとき ・子どもと風呂に入っているとき ・孫といるとき ・子どもと映画を見たり買い物をしたりしているとき
結婚	・子どもの結婚が決まったとき

## ②今、小矢部のことで自慢したいことは何？

○「今、小矢部のことで自慢したいことは何？」について、参加者が自由に発言し、意見交換を行った。下表は、参加者から挙げられた意見をキーワード毎に分類したもの。  
○稲葉山などの自然、はとむぎや稲葉メルヘン牛などの農産物・特産物といった意見が多く挙げられた。

キーワード	内 容
自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気軽に登れる山（稲葉山）がある。</li> <li>・稲葉山の風車</li> <li>・稲葉山からの景色</li> <li>・8月15日に、稲葉山から3か所の花火が見られる。</li> <li>・宮島峡、温泉</li> <li>・立山が綺麗に見える。</li> <li>・家の近くの川にホタルがいること</li> <li>・住んでいるところから星が見える。</li> <li>・何もなく、のどかなこと</li> <li>・自然のまま</li> </ul>
農産物 特産物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はとむぎの生産量が日本一</li> <li>・ブランド牛（「稲葉メルヘン牛」）</li> <li>・ヤーコン（テレビ番組で紹介される予定）</li> <li>・はとむぎオイル（美肌効果が期待できると言われている）</li> <li>・富山県内で一番の生産量を誇るバラをモチーフにしたバラの巻き寿司</li> <li>・地産地消にこだわったメルギュー・メルモモのキャラクター弁当</li> </ul>
飲食	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米など食べ物がおいしい。</li> <li>・水道水がおいしい。</li> <li>・若い人がやっているケーキ屋</li> </ul>
都市環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メルヘン建築</li> <li>・アウトレットがある。</li> <li>・金沢のベッドタウン</li> <li>・全国的にも珍しい消防神社がある。</li> </ul>
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の高速道路が交差するなど交通の要衝</li> <li>・名古屋、金沢に行きやすい。（東海北陸道）</li> </ul>
住環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家賃や土地が安い。</li> <li>・市外から転入して一軒家を建てると100万円もらえる。</li> </ul>
イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火牛祭</li> <li>・イルミネーション（「おやペイルミ」）が日本海側で一番</li> <li>・ギネス世界記録を取ったことがある。（最多人数による腕組み乾杯）</li> </ul>
シンボルキャラクター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メルギュー・メルモモ</li> </ul>
安全安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害が少ない。</li> </ul>
人柄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人柄がよい。</li> <li>・先輩・後輩の絆（面倒見がいい）</li> </ul>
人との交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合同の同窓会</li> <li>・町内同士仲が良い。</li> </ul>
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホッケーが強い。</li> </ul>
祭り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・獅子舞日本一</li> <li>・獅子舞の団体が多い。</li> </ul>
子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>・待機児童がない。</li> <li>・教育熱心</li> <li>・こどもが元気、にぎやか</li> </ul>
結婚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小矢部婚活（「おやコン」）</li> </ul>

### ③小矢部を変えられるとしたらどんなことをするか？

○「小矢部を変えられるとしたらどんなことをするか？」について、参加者が自由に発言し、意見交換を行った。下表は、参加者から挙げられた意見をキーワード毎に分類したもの。

○都市環境や交通、観光施設の整備、小矢部市の魅力発信、イベントの開催など、まちの活性化や賑わいにつながる意見が多岐にわたり多く挙げられた。

キーワード	内 容
店舗	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気軽に外食できる店をつくる。</li> <li>・飲食店を増やして、他所から来る人を増やす。</li> <li>・雑貨屋をつくる。</li> </ul>
労働環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5時に帰宅できるようにする。</li> <li>・市民の収入アップ</li> </ul>
都市環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅南の開発</li> <li>・歩きやすいまちにする。</li> </ul>
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道359号線の山道をなくす。</li> <li>・高齢者を対象とした市内の無料タクシーをつくる。</li> </ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小矢部の情報を市外の人に教えてあげる。</li> <li>・PRをもっと上手にする。</li> <li>・SNSで「いいね！」を5,000,000もらう。</li> </ul>
観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レジャー施設（本当は海がいいけど）をつくる</li> <li>・パワースポットを作る。</li> </ul>
イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今は祭りが各地でバラバラに行われているので、1大フェスティバルとして一度にまとめて開催する。そのことにより、参加者が増えて活気が出る。</li> </ul>
安全安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路に雪が積もらないようにする。</li> </ul>
協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発想の転換。若い人の声が届きやすいようにする。</li> <li>・自分自身がいろんなところに行ってみる</li> </ul>
人との交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しばらく会っていなかった人たちとの交流を復活させたり、新しいつながりを作ったりする。</li> </ul>
女性活躍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性主体のお祭り</li> </ul>



#### ④これからできるはじめての一步は何？

- 「これからできるはじめての一步は何？」について、参加者一人ひとりが考察した。下表は、参加者から挙げられた意見をキーワード毎に分類したもの。
- 人との積極的な交流、まちづくりについて考える、といった意見が多く挙げられた。

キーワード	内 容
店舗	・駅前ビルを活用して老若男女が集え、ほっとできる、美味しいコーヒーやランチができる場所をつくっていければ・・・
笑顔 一生懸命	・日常生活の中で笑顔で頑張る。(仕事、遊び、仲間づくり、家庭生活) ・仕事、交流、地域つながりを一生懸命やる。
まちづくり	・ポジティブに考える。寝る前に、どんなまちに住みたいか、どんなまちにしたいか、家族や恋人と話し合ってみる。 ・市民で早々に集まり、話し合う。 ・何かを思いついた時、思ったことを声に出して自分に対して言う。
交通	・老人向けの市内無料タクシー
情報発信	・小矢部のことを皆に伝える。SNSを活用し、すぐに、いつでも、世界へ。(小矢部イルミ、ホテル、ハトムギ) ・他の市や県の人と話すとき、小矢部の話をする。
小矢部を知る	・小矢部を知る。(特産物、観光、店)
イベント	・「メルヘン小矢部」をテーマとした「フォトコンテスト in SNS」を実施する。
協働	・まちづくり参画。勤務中に、小矢部の未来やまちづくりにつながるトークタイムを設ける。
人との交流等	・集まりがある時、出会いの機会の場合、自ら進んで出ていく。 ・行事の時に皆と会話する。コミュニケーションをとる。 ・都合のつく時は、イベントや行事に参加する。 ・普段からどこでも、声掛け、友達づくり、人とのつながり。 ・毎日、お互いをリスペクト。一人ひとりの力、皆の力を大事に。
女性活躍	・元気で明るい商工会女性部。一致団結。

①小矢部に若い人が来てくれるには、どうしたらいいか？

- 「小矢部に若い人が来てくれるには、どうしたらいいか？」について、参加者が自由に発言し、意見交換を行った。下表は、参加者から挙げられた意見をキーワード毎に分類したもの。
- 小矢部の情報(魅力)発信、開放的な雰囲気の醸成、起業・就職やUターン支援、遊び場所の充実、若者が活動しやすく治安や教育環境の良いまちづくり、といった意見が挙げられた。

キーワード	内 容
コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しいエネルギーを活かす。</li> <li>・イノベーションの推進</li> </ul>
労働環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起業支援</li> <li>・助成金による就職支援</li> </ul>
都市環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生や高校生が行きやすい駅近くに施設を充実させる。</li> </ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小矢部市民が日頃気付かない(転入者等が気付く)小矢部市民の人柄の良さ(温かい、真面目)、治安の良さ、魅力ある教育環境、石動駅の綺麗さなど小矢部の魅力を発信する。</li> <li>・スマホや新聞を活用して情報発信する。</li> <li>・「小矢部は何もないところ」と言わないようにする。</li> </ul>
観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>・呼び込んで小矢部の魅力を伝える。まず、来て見てもらうことが重要。</li> <li>・遊び場所を充実させる。</li> <li>・恋人の聖地を作る。</li> </ul>
定住	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Uターン推進</li> <li>・小矢部に帰省する際の割引(恋人がいれば二人分をあわせて割引)</li> <li>・小矢部市民が自ら充実・満足した生活を送る。</li> </ul>
安全安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・治安の良いまちづくり</li> </ul>
協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小矢部の良い所を気付かせる。</li> </ul>
人との交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者を排除しない。</li> <li>・多様性を受け入れる。</li> <li>・良いところを認め合う。</li> </ul>
教育環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育環境の充実</li> </ul>

## ②小矢部に人を集めるには、どうしたらいいか？

- 「小矢部に人を集めるには、どうしたらいいか？」について、参加者が自由に発言し、意見交換を行った。下表は、参加者から挙げられた意見をキーワード毎に分類したものの。
- 一貫したコンセプトのもとまちづくりを行うこと、農産物や特産物、観光において小矢部を代表するものを作り魅力アップを図ること、観光客の増加だけでなく小矢部への定住促進のため、歩きやすいまちづくりや交通体系の充実、働く場所の確保を図ること、といった意見が多く挙げられた。
- なお、多くの市民がウォーキングを楽しむ「ウォーキングタウン OYABE」と銘打ったアイデアが出された。これは市役所を中心に、稲葉山とクロスランドをつなぐ南北道路と駐車場を整備した東西道路を交差させた「OYABE クロスロード」を整備するもので、これにより多くの市民が運動としてウォーキングを楽しむだけでなく、賑わいが創出されることで新たな出店や人の交流、出会いの創出などが期待されるとしている。

キーワード	内 容
コンセプト	・単発ではなく一貫したコンセプトのもと継続した取り組みを行う。
農産物 特産物	・小規模なものがたくさんあって一番のものがないため、小矢部を代表するものをつくる。
店舗	・気軽に外食できる店をつくる。
労働環境	・働く場所の確保
都市環境	・観光客や市民にとって歩きやすいまちにする。
交通	・遊びや仕事にいくための路線バスの充実 ・無料タクシーなど交通体系の充実
情報発信	・小矢部の魅力の発信 ・インスタや有名人の活用
観光	・小矢部を代表するものをつくる。 ・魅力あるものを充実させる。 ・おもてなしの心、受け入れ体制の充実 ・観光客が小矢部に立ち寄り、市内を回遊してもらえよう取り組み。
定住	・定住促進
安全安心	・安全安心
協働	・小矢部市民が自ら自分のまちを知る。
人との交流	・人との交流、出会いの場の充実

### ③若い人が働きやすくなるには、どうしたらいいか？

○「若い人が働きやすくなるには、どうしたらいいか？」について、参加者が自由に発言し、意見交換を行った。下表は、参加者による現状分析から得られた意見などをキーワード毎に分類したもの。

○仕事に見合った給与水準の確保や人間関係の良好な職場環境といった労働環境に関する意見に加え、若者向けの店舗や遊び場所、イベント、スポーツの充実などまちづくりに関する意見が多く挙げられた。

キーワード	内 容
経営協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに農業を始めたい人に高齢で農業を続けられなくなった人が農地を貸すといった協力体制</li> </ul>
店舗	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事が終わった後に行ける、遅くまでやっている食事処がない。</li> <li>・店はあるが、若い人のことを考えたお店ではない!!</li> <li>・地元の人がつくった店は知っている人だらけだから長続きする。</li> </ul> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遅い時間まで開いている若者向けの店舗の充実</li> </ul>
労働環境	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給与が仕事に見合っていない、上司のパワハラ人間関係</li> <li>・パワハラは負の連鎖</li> </ul> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事に見合った給与水準の確保</li> <li>・パワハラ等のない人間関係の良好な職場環境</li> </ul>
都市環境	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小矢部は遊ぶところが少ない。</li> <li>・みんなが集まれるスペースを提供する。</li> </ul> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊び場所の充実</li> <li>・みんなが集まることのできる場所の充実</li> </ul>
交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通体系の充実</li> </ul>
人との交流	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・悪い噂がすぐに広まる。</li> <li>・周りの人の目を気にする。</li> <li>・排他的</li> <li>・縄張り意識が強い。</li> <li>・コスプレと痛車のイベントでコスプレしていたのは市外の人ばかりだった。</li> </ul> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良好で、適度な距離感のある人間関係を築く。</li> <li>・まちぐるみで、「NoではなくOK」という雰囲気をつくる。</li> <li>・話のできる友達をつくる。</li> <li>・同じ立場の人と気持ちを共有する。</li> </ul>
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ活動の充実</li> </ul>

※表中、点線の囲みは現状分析の部分。

#### ④小矢部のこれからの飲食業

- 「小矢部のこれからの飲食業」について、参加者が自由に発言し、意見交換を行った。  
 下表は、参加者による現状分析から得られた意見などをキーワード毎に分類したものの。  
 ○魅力的な店舗（開店時間が長い、おしゃれ、若い人が集まる、お得感がある）があったら良いという意見に加え、店主の意欲向上や店の情報発信（上手なPR）が重要であるといった意見が多く挙げられた。

キーワード	内 容
意欲	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商売っ気がない。</li> <li>・ 営業日なのにやっていない。</li> <li>・ 何もないわけではなく、自分たちで否定してしまっている。</li> </ul> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 気持ちのつくり方が重要</li> </ul>
店舗	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ やってない店が多い。</li> <li>・ 気軽に外食できる店がない。</li> <li>・ 朝から、または夜遅くまでやっている店がない。</li> <li>・ 若い人が集まる店がない。</li> <li>・ 価格が高い。</li> </ul> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業を次世代に引き継ぐことが重要</li> <li>・ 開店時間が長く、気軽に入れる店があったら良い。</li> <li>・ おしゃれな店構えの店があったら良い。</li> <li>・ 若い人が集まる店があったら良い。</li> <li>・ お得感のある店</li> <li>・ 「〇〇を食べに小矢部に行こう」といったものがあったら良い。</li> </ul>
情報発信	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行かずに「行く店がない」という小矢部市民</li> <li>・ 小矢部の人は新しいものが好き。</li> </ul> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNSや口コミを使って上手にPRする。</li> </ul>
観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光客向けのメルギュー、メルモモをモチーフにしたソフトクリームの開発</li> </ul>
人との交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人を集めるための1番の方法が飲食。美味しいものがあるところに人が集まる。</li> </ul>

※表中、点線の囲みは現状分析の部分。

## ⑤小矢部のキャッチコピー

○まちづくりの新たなコンセプトを創出することを目的に、「小矢部のキャッチコピー」について、参加者が自由に発言し、意見交換を行った。

下表は、参加者から挙げられたキャッチコピーについて内容を取りまとめたもの。

○参加者からは、「ウォーキングタウン OYABE」、「休日タウン OYABE」、「サイバーシティ OYABE」の三つのキャッチコピーが挙げられた。

キャッチコピー	内 容
ウォーキングタウン OYABE	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所を中心に、稲葉山とクロスランドをつなぐ南北道路と駐車場を整備した東西道路を交差させた「OYABE クロスロード」を整備する。これにより多くの市民が運動としてウォーキングを楽しむだけでなく、賑わいが創出されることで新たな出店や人の交流、出会いの創出などが期待される。</li> <li>・まちを歩くことに関しては「小矢部が一番」を目指す。気軽に歩いて楽しいまち、気持ちの良いまちをつくる。</li> <li>・車で通り過ぎるだけでは見えていなかったものが、歩くことで見えてくる。「来て・見て・体験！」してもらう。</li> <li>・既存の魅力的な地域資源を掘り起し、情報発信する。例えば、魅力的な景観（宮島峡の滝や銅像、俱利伽羅の八重桜等）、売店・喫茶店、新鮮な野菜、食事など。</li> <li>・多くの市民が出歩き、交流が活発になることで治安が一層向上し、人口増加につながる。</li> </ul>
休日タウン OYABE	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二地域居住タウン（東京や名古屋など大都市の住民に、土日だけでも小矢部に住んでもらうようにすること）を目指すことで、大都市の住民を小矢部に取り込む。</li> <li>・行政も銀行も JA も土日に営業するなど、特に休日に便利で暮らしやすい環境をつくる。</li> <li>・週末農業を推奨するなど、休日を有効に活用したライフスタイルを提案、充実させる。</li> </ul>
サイバーシティ OYABE	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年度から小学校でプログラミングが必修化される。情報通信技術（ICT）やモノのインターネット（IoT）、人工知能（AI）は、今後も発展し生活全般に深く浸透していくことが予想される。全国に先駆けて、これらの技術を充実させ効果的に利活用する都市を目指す。</li> </ul>

## ⑥結婚しない理由

- 「結婚しない理由」について、参加者が自由に発言し、意見交換を行った。下表は、参加者から挙げられた意見をキーワード毎に分類したもの。
- 異性との価値観の相違、自分の自由な時間や趣味が結婚によって割かれてしまうといった専ら個人の事情、意思に関する意見に加え、結婚することの良さが分からないといった意見、また親との同居、経済力がない、異性と出会う機会がないといった意見が挙げられた。

キーワード	内 容
価値観	<ul style="list-style-type: none"><li>・価値感の相違</li><li>・自分のものさしで他人をみてしまう。</li><li>・理想が高い。</li></ul>
時間	<ul style="list-style-type: none"><li>・自由な時間がなくなる。</li></ul>
趣味	<ul style="list-style-type: none"><li>・結婚によって、趣味など好きなことに割く時間が少なくなる。</li></ul>
責任	<ul style="list-style-type: none"><li>・責任を感じてしまう。</li></ul>
結婚生活	<ul style="list-style-type: none"><li>・結婚することの良さがわからない。</li><li>・ずっと先のことを考えると心配になってしまう。</li><li>・親と同居しなければならない。</li><li>・親の離婚をみると結婚したいと思わない。</li></ul>
経済力	<ul style="list-style-type: none"><li>・経済力がない。</li></ul>
出会い	<ul style="list-style-type: none"><li>・異性と出会う機会がない。</li></ul>

## ⑦福祉施設のあり方

- 「福祉施設のあり方」について、参加者が自由に発言し、意見交換を行った。下表は、参加者から挙げられた意見をキーワード毎に分類したもの。
- 障害児にとって快適な環境づくりや富山型デイサービスの一層の充実といった意見が多く挙げられた一方、福祉施設の厳しい労働環境を指摘する意見も挙げられた。

キーワード	内 容
障害児	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害児が暮らしやすい施設・環境づくり、障害児を育てやすい環境づくり、障害児を持つ家族が暮らしやすい環境づくりが大切。</li> <li>・障害児にとって快適な環境があれば、小矢部市の名前が知れ渡り、移り住む人が増える。</li> <li>・障害児にとって快適な環境とは何か、しっかり考える必要がある。</li> <li>・障害児が特定の施設・場所に縛られたり、大人の顔色をうかがうようなことがないように。</li> <li>・支援学校に通っている子供たちには放課後児童クラブがない。設置した方が良い。</li> </ul>
富山型デイサービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供や高齢者、障害者が一緒に過ごす富山型デイサービスを一層充実させていく必要がある。</li> <li>・スポーツと福祉を組み合わせる富山型デイサービスを発展させる。</li> <li>・高齢者など特定の対象者ばかり優遇するのではなく、バランスよくサービスを提供する。</li> <li>・金沢にある CCRC (※) は障害児や高齢者などが一緒に暮らしている。</li> </ul>
福祉施設の労働環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人手不足←大変さゆえ</li> <li>・肉体労働が大変</li> <li>・給料が安い。</li> </ul>
福祉施設の有用性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉施設を利用することで負担が軽減される。昔は家でみていた。</li> </ul>

※表中「金沢にある CCRC」とは、高齢者、大学生、病気の人、障害のある人、分け隔てなく誰もが、共に手を携え、家族や仲間、社会に貢献できるよう目指すまちをいう。



## ⑧子供の教育

- 「子供の教育」について、参加者が自由に発言し、意見交換を行った。下表は、参加者から挙げられた意見をキーワード毎に分類したもの。
- 一人ひとりの個性を尊重し才能や長所を伸ばすための多様な教育の充実といった意見が多く挙げられたほか、若者が即戦力として地元に残り、まちの活性化にもつながる学校施設の充実、所得や障害に関係なく安心して教育を受けることができる環境の充実、社会人になってからでも学ぶことのできる学校の整備といった意見が挙げられた。

キーワード	内 容
教育力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりの個性を尊重し才能や長所を伸ばす教育の一層の充実</li> <li>・知識を詰め込むだけでなく自ら考える力、応用力を伸ばす教育の充実</li> <li>・異才を育てる。</li> <li>・最先端の教育を行う。</li> <li>・生きる力を育てる。</li> <li>・中学生から起業の教育をする。</li> <li>・スポーツ振興のためクラブの増設</li> <li>・教育を支える人材の能力向上</li> </ul>
学校施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実業高校を充実して欲しい。若者に地元に残ってもらい、即戦力として活躍してもらえ環境ができる。</li> <li>・専門学校や大学等を誘致して教育環境を充実して欲しい。若者が増え、まちの活性化にもつながる。</li> </ul>
教育の無償化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所得に関係なく安心して教育を受けることのできる環境の充実</li> <li>・教育の無償化により安心して子供を生き育てることができるようになる。</li> </ul>
障害児教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害児も安心して教育を受けることのできる環境の充実</li> </ul>
社会人の学び	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人になってからでも学ぶことのできる学校の整備</li> </ul>

### (3) 第4回（平成30年1月18日）

以下のとおり、各テーマごとに出席者から出されたキーワードを集めてグルーピングを行い、文章としてとりまとめた。

#### ① 地域交通

高齢者や学生などの交通弱者が移動しやすいバス交通を充実させる。

また、AIバスなども活用し、駅を中心に誰もが移動しやすい公共交通体系の確立を目指す。

さらに、加越線を復活し、小矢部市を砺波エリアの交通拠点都市とする。

#### ② 中心市街地の活性化

小矢部の歴史を崩さず、誰もが楽しく一期一会を大切にするために、今まで小矢部が築いてきた物を大切にし、空き店舗などを利用して遊んだりコミュニケーションをとれる場をつくり、イルミネーションや植物に満たされる一日を過ごせるまちにする。

#### ③ 生活環境（農村・森林の保全、地球温暖化防止、生活インフラなど）

小矢部の森林・農地を守り、そして自然エネルギー（風力・水力・太陽光等）の開発を押し進める。

また、インフラ整備（道路・上下水道等）をしっかりと整え、空き地・空き家を活用する。

#### ④ 健康づくり、医療

何年でもずっと健康で、そして笑顔でいられるように、子どもの頃から健康に対する意識を深める環境づくりを行う。

そのために、ウォーキングやヨガなどのスポーツを通して、生涯現役の心身を保てるまちにする。

#### ⑤ 産業（農業、工業など）

- ・産業の活性化を図るため、ブランド化を進め、起業と企業を支援する。
- ・女性や若者が働きやすい環境づくりを進める。
- ・農業については、体験して楽しさを知ってもらい就農につなげるとともに、加工して販売する6次産業化を進める。
- ・工業については、町工場等の中小企業を支援する体制の構築。

## ⑥ 安全・安心（防災）

- ・ 幼児期から防犯や災害に対する学習を行い、自分の命を始め、家族、地域の人々、皆で小矢部市を守ろう。
- ・ 普段から、お隣、近所づきあい等、コミュニティを通して安否確認を行おう。
- ・ 共助・公助・互助の精神を忘れない。
- ・ 市民と行政の連携がスムーズに行えるように。
- ・ 設備の充実を考えていく。

## ⑦ 教育

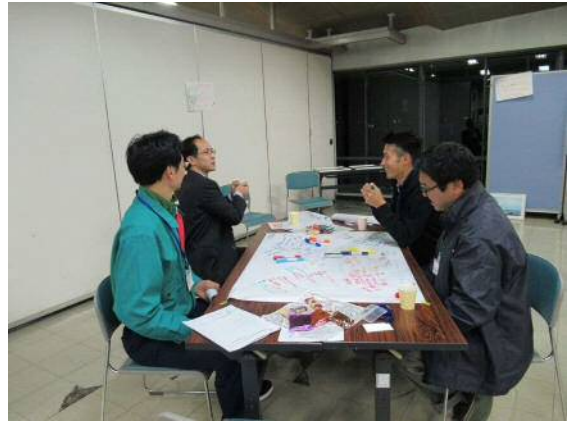
一人ひとりの個性を生かしつつ、郷土愛を育み、自分のふるさとに誇りを持つための充実した学習環境をつくります。

自ら体験する授業を通して、豊かな発想力を養い、国際化や技術発展に柔軟に対応できる教育を実現します。

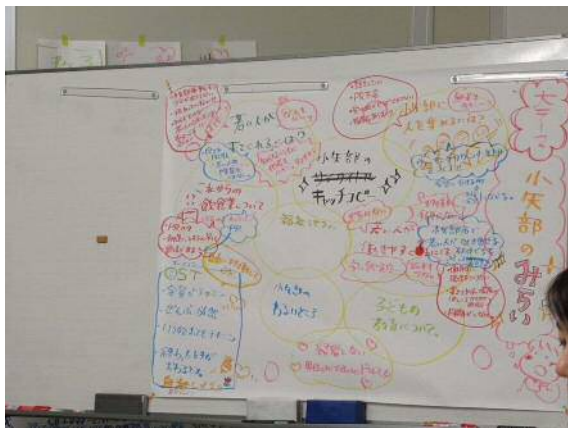
## ⑧ 市民協働

子どもから大人までが、交流し、小矢部を知って好きになり、一人ひとりが主役となって手をとり合って活動し、行政と連携しながら進めるまちづくり。

《ワークショップ1日目の様子》



《ワークショップ2日目の様子》



《ワークショップ3日目の様子》



《ワークショップ4日目の様子》

